

I 基本目標

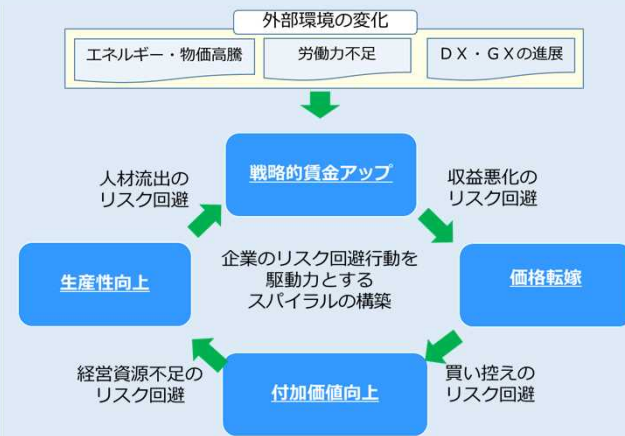
豊かさ共創社会を目指して、企業の持続的成長による賃金向上と物価上昇に対応した賃上げ原資を確保するため、労使や教育機関、行政などが連携して「豊かさ共創基盤」を構築し、労使が共益関係を育む中で、働き手のスキルアップによる生産性向上、企業の収益向上の好循環を山梨で実現する。

II 喫緊の課題に対するアクション

物価高騰・労働力不足など喫緊の課題解決プロジェクト

外部環境の変化に対応した「労使共益の循環モデル」の構築

(1) 「労使共益の循環モデル」の構築



(2) 豊かさ共創基盤の構築に向けた共同宣言

エネルギー・物価高騰が進む中、第1弾として「豊かさ共創会議」の構成員等による共同宣言を行い、気運醸成を図ることとする。

<豊かさ共創基盤の構築に向けた共同宣言（案）>

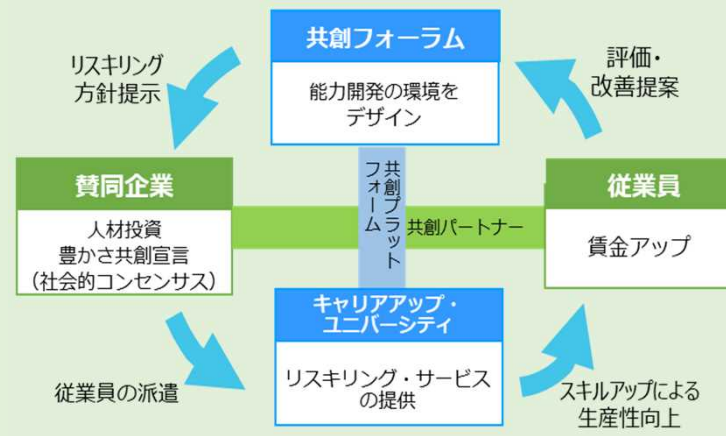
- ・迅速な賃金アップ及び適正な価格転嫁の促進
- ・働き手のスキルアップによる付加価値向上及び生産性向上

III 中長期で取り組む3つのアクション

1. 循環サイクル構築プロジェクト

生産性向上と就労環境改善の循環サイクルの構築

(1) 「豊かさ共創循環サイクル」の構築



(2) 豊かさ共創の理念に賛同する企業からなる協議会の設立

(スキルアップ=収益アップ=賃金アップ)

全県的な運動とするため、「豊かさ共創スリーアップ推進協議会」を構成する宣言（賛同）企業の横展開により気運醸成・波及を図る。
⇒ 宣言企業を対象とする認証制度を創設し、優遇措置を付与

<豊かさ共創スリーアップ推進宣言（案）>

- ・労使双方で物価上昇に負けない賃上げの必要性を認識・共有
- ・生産性向上と就労環境改善の好循環を構築する理念に賛同
- ・リスクリングにより企業収益が向上した時には賃金として還元

2. リスキリング推進プロジェクト

キャリアアップ・ユニバーシティを拠点とするリスキリングの推進

(1) 目指すべき「6つの人材像」

- ・DX推進人材
- ・現場変革人材
- ・ホスピタリティ・共感力人材
- ・プロデュース人材
- ・イノベーター人材
- ・経営戦略人材

(2) 提供するサービス

学びの一元化
 ・ワン・ストップ：手続等のオンライン化
 ・ワン・テーブル：情報の一元化
 ・ワン・ツー・ワン：相談対応

実践的な講座の提供
 ・既存メニューを体系的に提供
 ・DXや経営など新たな講座を順次提供

修了証の交付
 ・評価基準作成
 ・修了書交付、キャリア登録・証明

実践に向けた支援
 ・受講者同士の交流環境整備
 ・異業種交流による新たな価値創造

3. 豊かな「学び」環境整備プロジェクト

成功事例の全県への普及と生涯を通じた学びの土壌づくり

- (1) 県民運動の展開
- (2) キャリアアップ修了者の交流の場・共創の場の確保
- (3) 幼児からシニア世代まですべての世代を通じた学びの機会環境整備

IV 工程表

3年間（R5～7）の集中的な取組み

	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度～
喫緊の課題解決プロジェクト	共同宣言 賃金アップ・価格転嫁			
循環サイクル構築プロジェクト	共創フォーラム・協議会の設置	宣言企業拡大		企業への浸透
リスキリング推進プロジェクト	CUUの設置・開講	講座の提供、相談支援、異業種交流 等		↓ 全県への普及
豊かな「学び」環境整備プロジェクト		学びの土壌づくり 交流の場・共創の場の確保	成功事例PR	